

くすのき

Kusunoki



100周年記念事業の一環として移築される「樟古館」

CONTENTS

● Feature Story — 未来への挑戦:新校長と新専攻からのメッセージ

教育、研究の未来に向けて 新たな挑戦を。

社会に貢献できる心豊かな人づくりをめざして

1

● SHOIN Report — キャンパスリニューアル工事が本格化

3

● こもれびの窓 — 「夢だったユー・エス・ジェイへの就職を実現」安立 有希さん

5

● NEWS — 「学生プロジェクトが活動中!」ほか

7

● みんなの声 — テーマ:「新入生に伝えたい学校生活を充実させるコツ」

12

● Information — イベントのお知らせ

13

● WingBEAT! — 「地域を元気にするしかけづくりに挑戦!」●●●●●さん

15

● CLUB NAVI — 高校 工芸部

16

● 育むところ — 「大人になっても学ぶことを楽しめる人になってほしい」後藤 紀博先生

17

● FORUM — 「新任教職員紹介」ほか

18

● リレー★コラム 有田 節子先生 & STAFF@SHOIN 岩原 正夫さん

19



はばたけ、知性。



一人ひとりの能力が開花する学校にしたい



樟蔭中学校・高等学校
校長 **楠野 宣考**
KUSUNO Nobutaka

背筋の伸びた、 輝く生徒を育てる教育

私は、今年4月より樟蔭中学校・高校の校長に就任いたしました。着任して一番最初に抱いた思いは、生徒たちがとても明るく、伸びやかな表情をしているということでした。朝、校門に立ち、登校してくる生徒たちを迎えるとき、スッと背筋の伸びた、すがすがしい姿を見かけます。すぐに私の顔を覚え、自分から寄ってきて朗らかに挨拶してくれる生徒もいます。

この明るい笑顔を見ていると、樟蔭学園の長年にわたる女子教育の伝統の素晴らしさを実感せずにはいられません。教職員の方々が、いかに生徒たちを慈しみ、きめ細やかな指導を行ってきたかが想像できます。そんな伝統ある教育の場に、私も参加できることに心から喜びを感じています。

樟蔭ならではのスピード感、ネットワークを生かして

長年にわたって大阪府の教育行政職、あるいは公立高校で教員、校長職に携わった経験から、公立高校と比較して私学教育の長所を語るとするならば、大きく二つの特色があると思います。一つは、即断力と行動力、すなわち、取り組みのスピードです。私が4月から打ち出したいくつかの提案について、教職員の皆さんはどんどん意見を出し、すぐに行動に移してくれます。また、つながりの広さと深さ、充実した人的ネットワークも私立学校ならではの魅力です。特に樟蔭学園は、幼稚園から大学、大学院までが整備され、一貫した教育方針の下に、教育や研究が展開されています。そのため、この学園ネットワークを生かしたダイナミックな取り組みが進められると期待しています。保護者の皆様との間にも強固な関係性があります。私は、この関係をさらに強化し、保護者の皆様と心をつなげて、生徒たちを大切に育てていきたいと思えます。さらに、96年という長い歴史によって培われた同窓生とのネットワークも本学の貴重な財産です。卒業生の皆様からもダイレクトにお話をうかがい、今後の教育に生かしていきたいと思えます。

生徒一人ひとりの目標を実現できる学校に

樟蔭学園には、「社会で活躍する自立した女性を育成する」という教育目標があります。この目標に向かって学園全体として行動する中で、中学校・高校も、明確に「あるべき姿」を打ち出さねばならないと考えます。その「あるべき姿」として、本校は生徒それぞれが希望する進路を確実に実現できる学校をめざします。多彩な学びを展開する大阪樟蔭女子大への進学を希望する生徒、国立・公立大学や難関私立大学への進学を希望する生徒、そして新体操やバトントワリングなどをはじめとした身体表現やスポーツ分野での進路を希望する生徒など、それぞれの個人の目標をしっかりと実現できるよう、教職員が力を合わせて

指導していきます。

同時に、樟蔭ならではの伝統を活かし、教養ある女性の育成を根本に、各生徒の個性と能力を伸ばすよう、じっくり、しっかりと教育を進めていくつもりです。

「見えない能力」も大切に育てたい

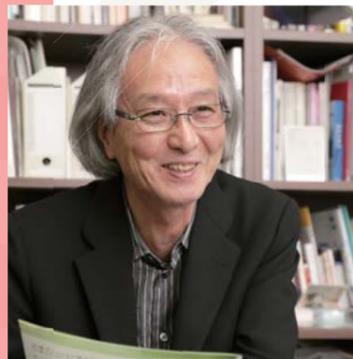
生徒一人ひとりには「見える能力」と「見えない能力」の両方が備わっています。見える能力は勉強やスポーツなど、努力や練習を積み重ねることによって開花します。見えない能力は、人知れずコツコツと努力する力や、電車で老人に席を譲る、落ちているゴミを拾うなど、人が見ていないところでも良い行いを実行することで身につく力です。一般的には、どうしても見える能力だけが評価されがちですが、私はこの見えない能力こそが大切であり、この能力を磨いている人こそいつかきっと花開く時がくると確信しています。

私は、校長として教職員の先頭に立って、生徒一人ひとりの見える能力と見えない能力の両方を磨く指導に力を入れて参ります。そのためには、私たち教職員だけでなく、保護者や地域の皆様、卒業生の皆様など、多くの方々からの協力が必要です。本学がこれからも社会で活躍する素晴らしい女性を育てられるよう、皆様からのご支援をお願いいたします。



<プロフィール>
くすの のぶたか
●大阪市立大学理学部卒業後、大阪府公立高校に理科教員として着任。大阪府教育委員会にて教育行政に携わるとともに、府立北野高校などの校長を務める。2013年より樟蔭中学校・高等学校校長に就任。

樟蔭からはじまる「化粧ファッション学」の研究



大阪樟蔭女子大学大学院
化粧ファッション学専攻
専攻長 **北山 晴一**
KITAYAMA Seichi

<プロフィール>きたやま せいいち

●東京大学大学院人文科学研究科修了。パリ第3大学専任講師、立教大学教授、放送大学客員教授などを経て、2010年大阪樟蔭女子大学被服学科教授に着任。本年4月より現職。専門は社会学。社会デザイン学会会長なども務める。立教大学名誉教授。

日本で初めての化粧とファッションの総合的研究拠点

化粧ファッション学専攻は、今年4月、化粧とファッションの総合的な研究を実践できる日本で初めての大学院として設立されました。本来「よそおう」とは、「粧う」、「装う」で表されるように、化粧と

ファッションの両方を意味する言葉です。そして、この両方を関連付けて研究することによって、身体の美や表現について総合的に探究できると私たちは考えます。また、よそおいは、広く人の営みにかかわるとともに、この分野の研究者を養成する日本唯一の大学院であるという考えから、当専攻は男女共学という学びのスタンスを採用しました。

当専攻では、研究対象をモノ、ヒト、行為の3方向から捉えています。モノの研究では、衣服、化粧品をモノづくり、ビジネス、デザイン、アートなどの視点から探究します。ヒトの研究では、よそおいを通じた心身の健康に関する研究を、医療や心理学、福祉などの立場から深めます。行為の研究とは、ヒトがよそおう行為、すなわちファッションやメイク、美容などの美をめざす行為が社会とどうつながっているかを中心に研究します。

理想的な環境を生かし、文化や産業、地域の福祉を担う人材を育成
扱う研究対象が幅広いように、学生の入学動機も、美容技術者

の教育に興味がある、心の健康と化粧の関係を究めたい、歴史的衣装の復刻を進めたいなど多様です。社会人学生も多く、各自が昼夜開講の授業を上手に組み合わせて学んでいます。当専攻は大阪樟蔭女子大の被服学科をはじめとした各学科、さらにメイクやアパレル業界、神戸ファッション美術館なども連携を図っています。そのため、生きた研究、学びが経験できるのが、学生たちにとっては大きなメリットとなります。将来は、ここから化粧ファッション産業、アート、福祉などのさまざまな分野で活躍する人材や研究者が巣立っていくことを思うと心躍るような喜びを感じます。私たち教員も、素晴らしい環境を生かして、学生とともに研究を深めていきたいと思えます。



「特集 未来への挑戦——新校長と新専攻からのメッセージ」
教育、研究の未来に向けて新たな挑戦を。
…
社会に貢献できる心豊かな人づくりをめざして

今春、樟蔭中学校・高校は新校長を迎え、大学院には化粧ファッション学専攻が新たに誕生しました。学園創立100周年に向けて、新校長と専攻長はどのような教育をめざしておられるのでしょうか。その抱負や方針をうかがいました。

SHOIN
Report
創立100周年記念事業

2015年4月の大学キャンパス統合に向けて
キャンパスリニューアル工事が本格化

大阪樟蔭女子大学では2015年4月のキャンパス統合を視野に、小阪キャンパスのリニューアル工事が始まっています。今回のリニューアルでは、新しい体育館と二つの新校舎が完成し、最新の設備と快適な学習環境を整えたキャンパスが誕生します。樟蔭学園では、このキャンパスリニューアルをはじめとして、学園創立100周年に向けて、これまで以上に魅力的な学園づくりに励んで参ります。

スケジュール	2014年 3月	新体育館	完成予定
	7月	シンボル棟	完成予定
	9月	新校舎棟	完成予定
	2015年 3月	キャンパスリニューアル工事	完了予定



見晴らし
最高の
高層校舎!!

シンボル棟

学園で最も高層となる10階建ての新校舎です。学園だけでなく地域のシンボルタワーとしての役割を担います。

- 健康栄養学科の実験・実習室
- 各研究室 ●大教室など

10階建て 延べ床面積 約10,000㎡



学園創立時から残る貴重な建物「樟古館」も移築され、大切に保存されます。

充実の
学生サポート
スペースが誕生

新校舎棟

学生への各種サポート機能と教室が集まる新校舎です。明るく学習しやすい環境を整えた教室と、居心地の良い学生サポートスペースが誕生します。

- 学生サポートスクエア (仮称)
- ELTC (英語教育センター)
- 多機能ルーム ●普通教室など

5階建て 延べ床面積 約5,000㎡

新体育館

ステージ機能を持ちイベントにも使用できる体育館です。1階にダンスや体操・卓球などに利用できるスペースを、2階にはバスケットコート2面がとれる大体育館を配置します。

- ステージ機能付き体育館
- エクササイズルームなど

3階建て 延べ床面積 約3,600㎡

イベントホール
にもなる体育館

新校舎棟1・2階に

学生サポートスクエア (仮称) が誕生します!
~関西で最も学生サポートが充実した大学をめざして~

新校舎棟の1・2階部分の全て、総面積2,000㎡の大規模なスペースを学生サポート専用のスペースとして確保。学生サポートスクエアでは、学生の皆さんの学びやキャンパスライフ、課外活動、資格取得、就職活動など、学生生活にかかわるあらゆる事柄をサポートし、関西で最も学生サポートが充実した大学をめざします。

1 Support ラーニングサポート機能

- 専門のサポートスタッフが皆さんの「学び」を応援します。
- 学生同士がお互いに意見を交わしながら学習できる新しい学習スペースが誕生!
 - 学びをサポートする専門スタッフが配置され、大学での学びに関する様々な悩みを解決します。
 - 中高生も利用できる「英語教育センター (ELTC)」が、更に充実した施設に生まれ変わります。

- サポート内容
- 大学での学び方に関するアドバイス
 - 科目の履修方法に関するアドバイス
 - レポートや論文作成方法に関するアドバイス
 - 学士課程基幹教育 (教養教育) へのサポート
 - 専門教育へのサポート
 - 英語学習へのサポート など



2 Support キャンパスライフサポート機能

- クラブ活動から奨学金のことまで、学生生活全般をサポートします。
- クラブ活動や学生プロジェクトなど、課外活動へのサポート体制が強化され、授業以外の部分でも学生生活の充実を図ります。
 - 奨学金や下宿など、学生生活に必要な情報を提供し、これまで以上にきめ細やかなサポートを実現。
 - 大学での友人関係からプライベートに関する問題まで、カウンセリングのプロがあらゆる悩みに対する相談に応じます。

- サポート内容
- クラブ活動への支援 ●奨学金の取り扱い
 - 寮・下宿生への支援 ●学生プロジェクトへの支援
 - 大学祭などの学生イベントへの支援
 - 国際交流活動への支援
 - アドバイザーとの連携によるサポート
 - 学生の悩み事への相談受付 など

3 Support キャリアサポート機能

- 進路の選び方から就職活動まで、夢の実現に向けてサポートします。
- キャリアサポートのためのスペースが大きく広がり、希望進路実現に向けたサポートを受けやすい環境が整います。
 - キャリア科目との連携や多彩なキャリアサポートプログラムを通して、進路決定までのプロセスをサポートしていきます。
 - インターンシップ制度や就職希望者全員への個別面談など、樟蔭ならではのきめ細やかなサポート体制がより一層充実します。

- サポート内容
- 進路決定へ向けた個別相談・アドバイス
 - 求人情報や企業情報の提供
 - 資格試験対策講座の実施
 - インターンシップ活動へのサポート
 - 就職ガイダンスや企業セミナーの実施
 - OG懇談会などによる先輩からの情報提供 など

※工事期間中にあたっては、キャンパス内への工事用車両の出入りなどがござりますが、事故のないよう学生・生徒・園児の安全確保に努めます。また、工事に伴う作業音が生じる可能性もござりますが、授業への支障がないように細心の注意を払って参ります。工事期間中はご不便をおかけすることが生じるかと思いますが、皆様のご協力をお願い申し上げます。

学生時代からの夢だったユー・エス・ジェイへの就職を実現 「レストランもアトラクションの一つ。 お客様の思い出に残るお店でありたい」



人気テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」内のレストランで働く安立有希さん。関東の大手テーマパークが運営する直営ホテルのレストランで3年半働いた経験を生かし、念願の職場であったユー・エス・ジェイに転職しました。全てのお客様に笑顔で帰っていただくことを心がけているという安立さんに、接客業のおもしろさや、「コミュニケーション能力と向上心」という自身の長所を見つけた学生時代のお話をうかがいました。

学生時代に知ったユー・エス・ジェイの魅力

「何事にも挑戦させてくれる職場」

私がユー・エス・ジェイで働きたいと思うようになったのは、学生時代の4年間、パークでアルバイトをした経験からです。アルバイト時代、私はパレードに関わるスタッフをまとめる“パレードキャプテン”という仕事に憧れていました。しかしキャプテンの仕事は、フルタイムのアルバイトにしか任せてもらえない仕事で、学生アルバイトである私に任せてもらえる可能性は低いものでした。しかし、キャプテンになりたいという私の強い希望と努力を認めてもらい、周囲の協力も得て学生アルバイトとして初めてパレードキャプテンを任せてもらうことができました。

この経験によって、安立さんは「ここは何事にも挑戦させてくれる職場」という思いを強くし、ユー・エス・ジェイで働くことへの夢を膨らませたそうです。

関東の大手テーマパークで得た経験

「覚えていることがお客様の喜びにつながる」

大学卒業時にユー・エス・ジェイへの就職を希望していましたが、その時には夢はかないませんでした。しかし関東にある大手テーマパーク運営会社から内定をもらい、東京で社会生活を始めました。その会社では、ちょうどその年に新しい直営ホテルをオープン予定。「ホテルの立ち上げに関われるチャンスはめったにない」と考えた安立さんは、最終面接で「新しいホテルで働けないなら辞退します」とまで言ったそうです。配属先は希望通り、新規立ち上げのホテルにある一番大きなレストラン。ここで3年半、「サーバー」と呼ばれる

接客の仕事を担当されました。

働き始めたある日、前回来店した際に紅茶を何度もおかわりしたお客様が再訪され、そのことを覚えていた安立さんは、最初から大きいポットで紅茶を出しました。「紅茶好きでしたよね」そう声をかけると、そのお客様はとても喜んでさうです。その時安立さんは「お客様のことを覚えていることがお客様の喜びにつながる」ことに気づきます。その後、1人でも多くのお客様のことを覚えることを決意。分厚いノートに名前やいただいた名刺、注文した食事や飲み物を記録し、できる限り覚えるように努力したといいます。リピーターの方には「前回来られた時にはこのワインを飲まれましたね」などと声をかけ、お客様へのサービス向上に努めました。

そういう努力を重ねるうちに、お客様にも名前を覚えてもらえるようになり、安立さんに会いにレストランを訪れるお客様も増えてきました。その結果、顧客満足度アンケートのレストラン部門で1位になったり、表彰を受けたりするなど、職場でも高い評価を得ることができたのです。

震災を機に転職を決意 念願のユー・エス・ジェイへ

「お客様の満足度を上げてみせる自信がありますと宣言」

充実した日々を過ごしていましたが、2011年3月に発生した東日本大震災は、人生を見つめなおすきっかけになりました。奈良県出身の安立さん。将来のことを考えた時に、「故郷の関西で仕事をしたい」という思いが強くなりました。タイミングよく、ユー・エス・ジェイのフードサービス部門で中途採用の募集があったこともあり、新卒の際にかなわなかった夢に再挑戦。採用試験の面接で、安立さんは言い切ったそうです。「私を採用していただければ、お客様の満足度を今まで以上に上げてみせます」。東京での3年半の経験を強くアピールして、憧れの職場で働く夢を実現しました。

退職の際にはお客様から花束をもらい、現在でも年賀状のやり取りが続いている人もいます。転職先は告げていませんでしたが、「大阪に戻った」という情報のみで、パークまでやってきてくださったご家族がいました。娘さんの小学校卒業にあたり、「どこに行きたい？」と親が尋ねたところ、「安立さんに会いに行きたい」。1泊2日でパークに来て、安立さんを探したそうです。2日目によく感動の再会。「うれしかったですね」。安立さんの笑顔がこぼれます。

現在はパーク内のレストラン「パークサイド・グリル」と「アズーラ・デイ・カプリ」の時間帯責任者として働いています。時間帯責任者は店長に次いで責任の重いポスト。売上げをどう伸ばすか、社員、アルバイト約80名をどう育て、東ねていくか。難しい中でもやりがいを感じているそうです。

「どうすればゲスト(お客様)の満足度を上げられるのか?」。いつも頭にあるのはこのことです。「ただ空腹を満たすために来る方もいらっしゃると思います。そういう方に『このお店に入ってよかった。また来たい』と思ってもらうには、どれだけ思い出に残るサービスを提供できるかです。テーマパーク全体で見れば、レストランもアトラクションの一つなのです」。

前職では、自分がかんばってお客様を喜ばせたいという思いが強かったという安立さん。今では、自分と同じ思いを持つ後輩を育て、お店のスタッフ全員でお客様が満足する店をつくっていきたいという意識に変化したといいます。「お客様が来店してからお店を出られるまでの間に必ず3回はスタッフが声をかけるというサービスを提案した際も、私一人だけで考えるのではなく、アルバイトのリーダーと一緒にマニュアルを整え、スタッフ全体で徹底することを心がけました」。ユー・エス・ジェイは、意欲さえ認めてもらえれば自分のチャレンジしたいことに挑戦させてくれる職場。訪れた全てのお客様に感動という思い出を与える職場は、安立さんにとって理想の職場であり、仕事への思いを語る表情はとても輝いて見えました。

在学生へ伝えたいこと

「学生時代に誰にも負けない武器を見つけほしい」

学生時代はアルバイト三昧だったという安立さん。大学の単位をきちんと取得しながらも、パークのほかにも結婚式場や学習塾、飲食店など様々なアルバイトを掛け持ちしていたそうです。「自分に何が向いているのかを大学の間に見つけたかった」というのがその理由。同じ理由から、大学のキャリアセンターの講座を利用して、様々な資格も取りました。プライダルプランナー、医療事務、秘書検定、サービス接遇検定……。

「学生の皆さんに伝えたいことは、学生の間に、やりたいことをやりきってほしいです。企業に入ると、必ずしもやりたいことがやれるわけではありません。選んだ道の中で、道しるべになるような核になるものを4年間で見つけられればいいですね。自分が誰にも負けないものを。私にとって、『コミュニケーション能力』と『向上心』です。この二つを武器に、今もかんばっています」



安立 有希さん

株式会社ユー・エス・ジェイ勤務

奈良県奈良市出身 2008年3月大阪樟蔭女子大学芸学部国文学科卒業

あだち ゆき ● 大学卒業後、関東の大手テーマパークでの経験を経て、2011年10月から株式会社ユー・エス・ジェイ オペレーション本部フードサービス部に勤務。テーマパーク「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン」内のレストラン「パークサイド・グリル」などの時間帯責任者を任される。

卒業生の方々のご活躍の様子をお知らせください。

TEL.06-6723-8152 FAX.06-6723-8268

さまざまな分野でご活躍されている卒業生の情報をお寄せいただき、みなさまの力をお借りして、この「こもれびの窓」で幅広い卒業生のお姿をお伝えしていきたいと思っております。身近でご活躍の卒業生の様子をぜひとも学園広報室までお知らせください。よろしくお願いいたします。

大学・大学院

学生プロジェクトが活動中!

学生自身が企画・運営する課外活動「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」と学生広報チーム「ステラプロジェクト」の活動が始まり、学生たちは授業以外でも自主的な活動の場を広げています。

2013年度 いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト

学生が自らの学生生活を活性化させる課外活動を奨励する「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」は、学生たちが自ら企画を立て、運営しています。2013年度も7つのプロジェクトが採用され、学生たちはそれぞれの活動に取り組んでいます。

グリムプロジェクト〜2013

絵本を通して地域の子育て支援を行っており、月1回の香芝市での活動だけでなく、本学附属幼稚園や奈良市など幅広い地域で絵本活動を行い、子どもたちを楽しませています。



SERIII :わくわく理科実験

理科実験を通して理科の楽しさを知ってもらうことを目的に、サイエンスマジックや巨大シャボン玉などの実験を考案し、子どもだけでなく、高校生からご老人の方まで楽しんでいただく活動を

行っています。今後は農業体験にも挑戦していきます。



樟蔭キラキラプロジェクトIV

電車に乗っている人が車窓から眺めて楽しんでもらえるよう、線路沿いの校舎に趣向を凝らしたイルミネーションを取りつけます。昨年も「twinkle—星の光が町全体に注ぐ—」をテーマの可愛いイルミネーションで人々の目を楽しませました。



KSK10:子どもの集まる商店街

地元の小阪の活性化のため、商店街の方々と意見交換し、調査や勉強会をはじめ、イベントへの

ステラプロジェクト

「地中海ドーナツ」新商品を企画開発

スイーツ開発部では、大阪駅の「エキマルシェ」に店舗がある「地中海ドーナツ」のオリジナルドーナツを考案し商品化するプロジェクトを進めています。

4月22日(月)の審査会では東京で人気沸騰中のパン・製菓会社「メゾンカイザー」の木村社長や麻布の老舗イタリアン「キャンティ」の川添オーナーが来校され、学生たちも緊張の中でのプレゼンとなりました。この様子はウェブページ「Yahoo! ニュース」などにも掲載されました。



プロの方々の貴重なご意見を参考に作り出された商品は、6月2日(日)から店頭に並んでいます。

沖縄プロジェクト

ショコラ編集部が財団法人沖縄観光コンベンションビューローと協力して編集・制作した沖縄観光ガイドブック「Voyage [ヴォヤージュ]」がこのたび刊行されました。編集部4名は実際に沖縄を訪れ、女子大生ならではの視点で取材した情報をA5判20ページの冊子にまとめました。お薦めのビーチやパワースポット、人気の食べ物などをはじめ、LCCでの関西から沖縄への運賃や、沖縄と深いつながりのある大阪市大正区の話など、関西の学生にとって役に立つ内容も盛り込んでいます。



活動報告

参画、情報発信までさまざまな活動を行います。(P15に詳細)

YJ(ヤング・ジャパニーズ)

地域の子どもたちを対象に、歌やダンスのショーと一緒に作り上げて上演するワークショップを行い、子どもたちの成長を見守りながら、交流を図っていきます。5月4日に開催された「ヤングアメリカンズ2013」(P9参照)にも参加しました。



樟蔭さわやかグリーンプロジェクト

学内外の緑を豊かにすることによって、樟蔭のスクールカラーである「緑」のイメージを印象づける活動を行います。また、地域との交流を深め東大阪市の環境づくりについて考えていきます。



キャンドルナイト

エコ活動のムーブメントを伝えるプロジェクト「100万人のキャンドルナイト」に参加。西梅田や茶屋町で夏至・冬至の2時間、外灯や建物の照明を消し、ろうそくを使用したキャンドルアート作品を展示する活動に、デザインの勉強も兼ねて参加します。

ガイドブックは学内や大阪市内の沖縄料理店などで配布されており、新聞などでも大きく紹介されました。

また、5月には学内で沖縄フェアを開催し、阪神百貨店梅田本店の催し「めんそーれ沖縄 味と技」とタイアップした他、人気スイーツショップ「8 b DOLCE」と協力して商品化した沖縄風ドーナツを学内のカフェで販売するなど、幅広く沖縄県の魅力を発信しました。



大阪府下の私立大学で第1位! 管理栄養士国家試験の合格率

国家試験結果

第27回管理栄養士国家試験(2013年3月実施)の合格発表が5月7日(火)にあり、本学の現役合格率は94.4%(受験者数72名中68名合格)でした。管理栄養士養成課程新卒者の合格率の全国平均が82.7%で、本学は、全国平均より10%以上高い合格率を達成しました。大阪府内の私立大学の中では第1位に輝きました。夏期補習や試験対策講座などを重ね、また本学独自の「自分ノート」を活用した効率的な勉強法で、引き続き手厚いサポートを行っていきます。

全国的女子大学でNo.1! 精神保健福祉士の合格者数

国家試験結果

2013年1月に実施された第15回精神保健福祉士国家試験の結果が3月15日(金)に発表され、本学心理学部の現役合格者数は14名で、全国的女子大学で第1位(大学院・通信制大学除く)の現役合格者数となりました。全国の合格率が56.9%と厳しい状況の中、本学の心理学部は輝かしい成績を残すことができました。これは本学が徹底した少人数教育のもと、資格に対するサポートをしっかりと行っていることが実証されたといえます。

新入生オリエンテーションが行われました

新入生同士の交流を深めることを目的とした「新入生オリエンテーション」が、4月5日(金)・6日(土)に行われました。1日目は学内で学科ごとに集まり、学科の特色を生かしたレクリエーションを楽しみました。



体育館でゲームをする学科、キャンパスツアーをする学科、即席のファッションショーを行う学科、それぞれに充実した内容でした。2日目は学外で開催。午前中

はホテルニューオータニで、在学生からさまざまな学生生活の紹介がありました。昼食後は大阪城公園周辺で、7~8名ずつのチームに分かれ、大阪城にちなんだ宝探しゲームを行いました。あいにくの雨天でしたが、最初は緊張していた新入生たちも終わるころにはすっかり打ち解け、なごやかな雰囲気の中に幕を閉じました。



また、本学では毎年、ピアカン(ピア・カウンセラー)と呼ばれる在校生が参加しており、イベントを盛り上げたり、履修の相談にのってあげたりして、新入生をサポートしました。

英語落語発表会が開催されました

イベント報告

2月20日(水)、国際英語学科の学生による「第6回英語落語発表会」が、小阪キャンパス円形ホールで開催され、今年も会場が満員になるほど大勢の方にご来場いただきました。英語落語は、生きた英語運用能力の向上に効果的であるということで、プロの落語家の桂かい枝さん、桂あさ吉さん、英語の指導に北川千穂先生を非常勤講師として招き、授業をしています。そしてその総仕上げとして発表会を開いています。

当日は、学生による司会で進められ、第1部では、学生3名が英語の小咄、続いて2名が「子ほめ(Compliments)」と「チリトテチン(Chiritotechin)」の英語落語を表現力豊かにいきいきとした表情で演じ、講師にも出来栄を絶賛されました。

第2部は、講師である桂かい枝さん、桂あさ吉さんとゲストの桂三輝さんによる英語落語が披露され、会場は終始笑いに包まれました。

出番前のハラハラドキドキから、演じ終わってお客様の笑いと拍手をもらって誇らしげに高座から下りてくる学生さんの姿は、毎年感動ものです! パワーアップしていく発表会をこれからもお楽しみに!



報告

児童学部の就職決定率が3年連続100%を達成!

～発達教育心理学科とビジネス心理学科も100%達成しました～

平成24年度の児童学部の就職決定率が、3年連続で100%となりました。児童学部では8割以上の学生が幼稚園や小学校の先生、保育士に就き、入学時からの夢を実現させています。その他、一般企業などでも活躍しています。

また、発達教育心理学科、ビジネス心理学科も100%を達成するなど、2012年度の大学全体の就職決定率は昨年を大幅に上回る92.2%で、過去5年間で最高の値となりました。

ヤングアメリカンズ2013に本学学生が参加!

5月2日(木)~4日(土・祝)、奈良県香芝市モナミホールで開かれた「ザ・ヤングアメリカンズ・アジアツアー2013夏」に、本学学生が今年も参加しました。「ヤングアメリカンズ」は、世界各国から集まった17~25歳の若者たちが歌とダンスを通じて子どもたちと交流



する活動で、その輪は世界中に広がっています。今回も本学は共催団体としてイベントに協力し、本学からは32名の学生が参加しました。このうち6名は子どもたちが楽しく安全に参加できるようサポートする「キッズサポーター」を担当し、事前の研修にも参加して準備してきました。最終日には、全員が一丸となり、みんなで心を込めて楽しいステージを作り上げました。

イベント報告



第5回田辺聖子文学館ジュニア文学賞の表彰式が開催されました!



全国の中学生・高校生を対象に小説やエッセイ、短歌、俳句などさまざまな種類の文学作品を募集

する「田辺聖子文学館ジュニア文学賞」。第5回の今年は応募総数24,996作品の中から123作品が入賞しました。表彰式は3月22日(金)に小阪キャンパスの円形ホールで行われ、田辺聖子賞と各部門の最優秀賞受賞者、また学校賞の受賞校に、表彰状などが手渡されました。式の後半には、小説「バッテリー」シリーズで野間児童文芸賞を受賞された、あさのあつこ先生による記念講演が行われました。受賞した中高生をはじめとした多くの皆さまに、新しい視点から文字

イベント報告

を書く力・読む力の大切さに触れていただくことができました。



中学校・高校

第3回身体表現コース開設記念発表会

2年前にスタートした発表会も、今年で3回目。今年は5月3日(金・祝)に東大阪市民会館で開催し、司会進行も生徒が務めました。中学校・高校のダンス部、新体操部、吹奏楽部や樟蔭附属幼稚園などが出演し、バントワリング部は全国大会で金賞をとった演目を披露しました。また、Jr.チームやOGチームも参加し、中学・高校生だけでなく幅広い年代でステージを盛り上げました。各団体とも技術が年々レベルアップしており、今年は過去最高の出来栄でした。約1200名の方が来場され、「生徒の演技のレベルの高さに驚き、躍動感に感動しました」「生徒が本当に生き生きと活動している姿を見て元気をもらいました」などの言葉をたくさんいただきました。来年度も5月3日(土・祝)に開催しますので、是非ご来場ください。



活動報告

活動報告

新入生歓迎会

今年の新入生歓迎会は4月10日(水)、会館で行われ、生徒会をはじめとする委員会や各クラブの活動内容の紹介がありました。たくさんの新入生に入学してもらおうと、各クラブともさまざまな工夫を凝らし、スクリーンを使った説明や、ダンスや音楽などのにぎやかなステージで客席を楽しませました。樟蔭高校には33種類のクラブがあり、大会や発表会に向けて日々練習に励んでいます。



学生表彰

表彰

3月に学生表彰が行われ、学業や課外活動等において顕著な成績を収め、他の学生の範となった学生に対し、その功績を讃えました。学業優秀者表彰では森平蔵賞が卒業生16名に、学業奨励賞が2~4年生47名に贈られ、課外活動等表彰では学長賞が3団体と3~4年生の個人3名に贈られました。



(1) 学業優秀者表彰 学業において研鑽に励み、他の学生の範となった個人を表彰します。

■森平蔵賞(平成25年3月卒業生)

在学中の学業成績が評価され、学園創設者森平蔵氏の名を冠した賞。卒業年度の学生に贈られます。

- (大学院・人間栄養) ●●●●●(大学院・臨床心理) ●●●●●(国文/国文学) ●●●●●(国文/歴史文化) ●●●●●(英文文) ●●●●●(健康栄養/管理)
●●●●●(健康栄養/食物) ●●●●●(被服/被服) ●●●●●(被服/化粧) ●●●●●(インテリアデザイン) ●●●●●(ライフプランニング)
●●●●●(心理/臨床) ●●●●●(心理/発達教育) ●●●●●(心理/ビジネス) ●●●●●(児童) ●●●●●(短期大学)

■学業奨励賞

24年度中の学業成績が評価され、次年度以降もたゆまず学業研鑽に励まれるよう期待を込めて贈られる賞。※()内は回生を記載。

Table with columns for award categories and student counts. Categories include: 国文/国語・国文学コース, 国文/キャラクター文芸コース, 健康栄養/管理栄養士専攻, 被服/被服専攻, 被服/化粧専攻・美容コース, ライフプランニング, 発達教育心理, 児童, 国文/創作表現コース, 国際英語, 健康栄養/食物栄養専攻, 健康栄養/化粧文化コース, インテリアデザイン, 臨床心理, ビジネス心理.

(2) 課外活動等表彰 課外活動において優秀成績を収めた個人または団体を表彰します。

■学長賞 個人

- (健康栄養 4回生) ●●●●(ライフプランニング 4回生) ●●●●(児童 3月卒業) KSK10
【理由】「第17回全日本高校大学書道展」において「書道展賞」、また第16回、第15回では「大賞」を受賞。3年連続受賞となり、新聞等でも大きく報じられました。
【理由】立命館大学の学生国際協力サークル「Ricoppine」に参加し、フィリピンにて住居建設・地域開発プロジェクト・植林プロジェクト・メデイカルチェック・教科書寄贈等のボランティア活動を行いました。
【理由】「第13回大阪国際音楽コンクール」において、ベートーベンピアノソナタ作品2の2.楽章を演奏し、アマチュア部門シニアコースにおいて6位に入賞し、活躍しました。

■学長賞 団体

- (発達教育心理 2回生) ●●●●●(児童 4回生)
【理由】ヤングジャパニーズ(YJ) グリムプロジェクト~2012~
【理由】地域の子どもたちとともに歌とダンスを主とした創作的な表現活動を行い、青少年育成を通じて地域に貢献。若樟祭でパフォーマンスを披露しました。
【理由】奈良県香芝市の「グリム絵本館」において、子どもへの絵本の読み聞かせや子育てイベントなど多様な活動をしており、絵本を通じて本学と同市の地域住民とのかけ橋の役割を担っています。

活動報告

中学1年生オリエンテーション合宿

4月15日(月)~17日(水)、滋賀県高島市の「アクティブラザ琵琶」で2泊3日の中学1年生オリエンテーション合宿を行いました。



この合宿は各教科の学習の姿勢を身に付けることを中心としたプログラムですが、同時に、集団生活の中で他者への思いやりの心を育て、樟蔭生としてふさわしい立ち居振る舞いを身に付けていくことなどを目的として毎年行っています。各教科のガイダンスの後は、一人ひとりが集中して自習に取り組みました。2日目は勉強の合間に、カレー作りをしたり琵琶湖畔を散策してリフレッシュ。最終日には国語と数学のテストを行い、3日間の成果を試しました。入学後わずか1週間という、まだ中学生活に慣れない中で始まった合宿でしたが、最初は不安そうだった生徒たちも終わる頃には見違えるほどしっかりした表情になり、一緒にがんばった仲間たちとともに元気に合宿所を後にしました。

受賞

第8回著作権教育実践事例「モデル教育賞・優秀賞」受賞

高校生の著作権学習を重要なものとしており、情報(技術)(吉田拓也教諭)の授業では、通常授業だけでなく入学前から著作権に関する教育を行っています。今回その取り組みが評価され、公益社団法人著作権情報センター(CRIC)の「モデル教育賞・優秀賞」を受賞しました。生徒からも「著作権のことを知り、本当によかった」「テレビのニュースなどにも関心を持つようになった」などの感想があったほか、賞の選考委員からも「入学前に課題を与えることで、著作権に関する知識の個人差を減らそうとする発想がすばらしい」などのコメントをいただきました。



幼稚園

「こどもの日の集い」を楽しみました!

幼稚園では日本古来の行事に子どもたちが触れる機会を大切にしており、一つ一つの経験が子どもたちの心に残る深い体験となるように心がけています。



5月2日(木)は「こどもの日の集い」を全園児で行いました。

子どもたちは早くからこいのぼりを作って、この日を楽しみにしていました。かぶとや菖蒲の花も飾り、みんなでちまきも食べました。年少組では初めて食べた子どももいたようで、笹に巻かれたちまきに興味津々でしたが、友達と食べるちまきの味は大好評でした。食べ終わった後はちまきの匂いを嗅いだり、傘にしたり、笹舟を作って浮かべたりしてポロポロになるまで遊びました。また、今年も樟蔭幼稚園名物の「こいのぼりくり」をしました。実物の大きなこいのぼりのお腹の中



へ、いざ出発です。年長組のお兄さん、お姉さんが持ってくれるながいこいのぼりを、ドキドキ、ワクワクしながらぐります。出てきたときは、みんな満面の笑顔。身体中でこいのぼりの大きさを感じ、笑顔いっぱいの子どもたちでした。

報告

親子遠足に行きました!

快晴で、初夏を通り過ぎて真夏日のような暑さとなった5月9日(木)、保護者の方々と一緒に、東大阪市の花園中央公園へ親子遠足に出かけました。

学年に分かれて、親子で一緒に触れ合い遊びをしたり、ゲーム遊びをしたりして、広い場所で思いっきり体を動かしていっぱい遊びました。

一緒にお弁当を食べて、一緒に公園を探検して…。親子の楽しいひとときが持てた遠足に、子どもたちは大喜びの1日でした。



報告

BOOK Info.

書籍紹介

大学 健康栄養学科
石蔵文信 教授 著

「おなかの不安は解消できる」

(全205頁/2013.4.26.メディアファクトリー)



コントロールできないと思われていたおなかの不安は、仕組みを知れば解消できることが判明。おなかを強くする5つのメソッドを用いて、下痢の起こるメカニズムを徹底解説します。

大学 健康栄養学科
石蔵文信 教授 著

「奥さん、それは『夫源病』ですね。」

(全240頁/2013.4.4.静山社)



40代以降の女性を悩ませる、体の不調と治らない更年期障害。その不調は夫が原因の「夫源病」。多数の治療実例をもとに解説し、家庭に1冊必携の書になっています。

大学 児童学科
菅正隆 教授 編著

「子どもの作品を生かした楽しい外国語活動」

(全127頁/2012.11.22.サクラクレパス出版部)



日本初の小学校英語と図工をコラボしたクロスカリキュラム本。付録に「子ども英語教材作成ゼミ」(管ゼミ)で学生が作成した作品が満載されており、家庭でも使える1冊。

みんなの声!

新入生に伝えたい 学校生活を充実させるコツ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい生活には、もう慣れましたか?

中学校・高校・大学の先輩たちに「学校生活を充実させるコツ」を画用紙いっぱいに描いてもらいました!

「樟蔭」での学校生活はすばらしいので、ぜひ参考にして楽しい学校生活にしてくださいね♪

中学生



3年桃組 ●●●●●さん

中学生



3年桜組 ●●●●●さん

中学生



3年李組 ●●●●●さん

高校生



3年花組 ●●●●●さん

大学生



国際英語学科 4回生 ●●●●●さん

大学生



健康栄養学科 3回生 ●●●●●さん

大学生



被服学科 3回生 ●●●●●さん

国文学科 2回生 ●●●●●さん



オープンスクール・オープンキャンパスのお知らせ

※11月末までのイベントを掲載

行事	日程	時間	内容	申込
オープンスクールⅠ	6月22日(土)	14:00-16:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
オープンスクールⅡ	8月24日(土)	14:00-16:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
中学校 プレテスト	10月13日(日)	8:30-12:30	2教科or4教科と出題傾向解説	必要
入試解説会	11月10日(日)	9:30-12:00	入試解説・校内見学・個別相談など	必要
夏のオープンスクール	8月25日(日)	14:00-16:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
入試説明会	10月27日(日)	9:30-12:00	入試本番前のおススメ勉強法・校内見学・個別相談など	必要
高校 クラブ体験会	11月2日(土)	14:00-16:00	クラブ体験・校内見学・個別相談など	必要
秋のオープンスクール	11月17日(日)	9:30-12:00	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
健康栄養コース 特別講座	11月23日(土)	10:00-12:30	健康栄養コース教育アドバイザー 田中愛子先生による受験生を対象とした特別講座	必要 (定員40名)

参加者全員に、「SHOINオリジナルグッズ」をプレゼントします!

- 会場：樟蔭中学校 / 樟蔭高等学校(東大阪市葦屋西4-2-26)
- お問い合わせ：中高幼事務室 TEL: 06-6723-8185

行事	日程	時間	内容	申込
オープンキャンパス ※小阪開催	7月21日(日) 8月11日(日) 9月1日(日)	10:00-15:00	学科別体験講義/大学概要説明/入試説明会/スイーツフェスタ/キャンパスツアー/保護者向け説明会/個別相談など	不要
大学 推薦入試対策講座 ※小阪開催	9月29日(日)	12:30-17:00	代々木ゼミナールの人気講師が本学の入試問題の傾向と対策をアドバイス	不要
ミニオープンキャンパス ※両キャンパス開催	10月14日(月)	13:30-16:00	大学概要説明・学科紹介・学生考案のスイーツ付き個別相談など	不要

参加された高校生の方には、もちろん「SHOINオリジナルハローキティ®グッズ」をプレゼントします!

- お問い合わせ：学園入試広報室 TEL: 06-6723-8274

★オープンスクール・オープンキャンパスの詳細は、本学ホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)にてご確認ください。

大学入試制度に「樟蔭ファミリー入試」を新設

大学の入試制度として新たに「樟蔭ファミリー入試」がスタートします。大阪樟蔭女子大学(女子専門学校/別科/短期大学(部)/大学院を含む)の在学生や卒業生の4親等以内の親族の方が対象となる入試制度で、入学金の半額(14万円)が奨学金として支給されるなど特典がございます。該当される方はぜひご利用ください。

- I期(面接型):9月14日(土) 書類審査+小論文+面接
- II期(学力型):11月2日(土)・3日(日・祝) 基礎学力テスト(2科目)+調査書
- 詳しくは学園入試広報室(TEL:06-6723-8274)へお問い合わせください。



フラワーアレンジメント教室 受講生募集!

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。随時募集をしていますので、お気軽にご参加ください。

稽古日：毎月第2水曜日(8月は休み)

対象：在学生、保護者、卒業生

時間：13:00～17:00(随時)

場所：同窓会館2階

実習費：1回 4,000円

お問い合わせ：同窓会館 事務局 TEL:06-6725-6157



第6回 SHOIN子育てカレッジ2013～絵本で広がる子育ての輪～

今年で6年目を迎える「SHOIN子育てカレッジ」は、絵本をテーマに、絵本作家の講演会や人形劇団による公演、親子読書講座を開催するほか、親子で絵本に親しんでもらえるよう、工夫を凝らしたさまざまなワークショップを实践するなど、絵本の世界を楽しんでいただけます。1000冊以上の絵本をゆっくり味わいながら、親子での楽しいひとときをお過ごしください。 [子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)助成活動]

日時：7月13日(土)・14日(日) 10:30～15:30

場所：関屋キャンパス

費用：無料

主催：SHOIN子育てカレッジ実行委員会

共催：奈良こどものとも社

後援：奈良県、奈良県教育委員会、香芝市、香芝市教育委員会、葛城市教育委員会、広陵町教育委員会

お問い合わせ：SHOIN子育てカレッジ実行委員会事務局(大阪樟蔭女子大学 児童学部研究事務室内)

TEL: 0745-71-3159

子育て支援 樟蔭幼稚園 園庭開放

芝生の園庭で思いっきりあそびながら、「SHOIN根っこを育てようプロジェクト」に参加しませんか!?

「子育て支援事業」の一環として、地域の未就園の子どもたちを対象に園庭開放を行います。

毎月テーマを設けて、ご家庭ではなかなか経験できないような楽しい遊びを企画しています。

お友だちをお誘い合わせのうえご参加ください。(雨天の場合も遊戯室で遊びます)

対象：0～4歳までの未就園のお子さまと保護者(事前に申し込みが必要です)

時間：10:00～12:00

場所：大阪樟蔭女子大学附属幼稚園

費用：無料

定員：60名(定員になり次第締め切ります)

持ち物・服装：水筒、帽子、ハンカチをご持参いただき、汚れてもよい服装で参加してください。

開催日【申込開始日】

6月22日(土)空の世界で遊ぼう【5月20日(月)10:00～】

7月20日(土)風船で遊ぼう【6月24日(月)10:00～】

8月24日(土)布で遊ぼう【7月22日(月)10:00～】

9月21日(土)新聞紙で遊ぼう【8月26日(月)10:00～】

10月5日(土)みんなで遊ぼう【9月9日(月)10:00～】

11月16日(土)友だちと遊ぼう【10月7日(日)10:00～】

お申し込み方法：ホームページまたはお電話でお問い合わせ下さい。

お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学附属幼稚園

URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp/kg/> TEL: 06-6723-8189

茶道・華道教室 受講生募集!

技術習得だけでなく、美意識の向上、人格の向上など個々の感性を磨くのに役立ちます。募集は、4月と10月ですが、途中からの参加も可能です。

◆茶道：古儀茶道 数内流

毎週月曜日・火曜日(どちらか1回/約40分) 実習費：13,500円(半期分)

◆華道：嵯峨御流

毎週木曜日・金曜日(どちらか1回/約40分) 実習費：20,000円(半期分)

対象：在学生、保護者、卒業生

時間：両教室とも13:00～(授業の空き時間を利用しての参加も可能)

場所：小阪キャンパス 学園本館2階 茶道教室または華道教室

お問い合わせ：百周年記念事業本部 TEL: 06-6723-8152

子育て支援を通じて、 地域を元気にするしかけづくりに挑戦!



Profile ●●●●●●
奈良県葛城市出身。YMCA学院高校卒業。
ライフプランニング学科4回生。

大学の支援のもと、キャンパスや地域を盛り上げるため、学生自身がさまざまなプロジェクトを企画・運営する「いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト」。2013年度に選ばれたプロジェクトの一つに、地元である小阪商店街の活性化を目的に子ども向けイベントの企画・運営を行っている「KSK10:子どもの集まる商店街」があります。その代表者として、グループのまとめ役だけでなく、小阪商店街の方々との窓口役としても大活躍の●●さん。活動を通じて人と人のふれ合いのむずかしさや大切さを知り、成長のきっかけを得ることができたそうです。

さまざまな世代の人と仲良くなれた!
『KSK10:小阪(KoSaKa)を愛する10人』との出会いは、3回生のとき。ちょうど「学生のうちに学外との交流活動をしてみたい」と考えていたころだったので、ゼミの先輩からグループに参加しないかと誘われた時に、心に響くものがありました。その先輩の卒業後、次のリーダーにならないかと打診されたときも「何にでもチャレンジしよう!」と思い快く引き受けました。「私たちのプロジェクトでは、子どもが集まることで、さまざまな世代の人が集まり、商店街の活性化が進んでいくと考え、子ども向けイベントの企画・運営を行っています。ふだんは、仲間との打ち合わせと意見調整がリーダーとしての役割です。みんな忙しいのでなかなか集まらないのですが、なんとか納得できる結論を出そうと、厳しいスケジュールの中でできるだけ話し合います。イベントの準備は、担当者を決めグループごとに時間を見つけて集まっています」
また『いきいき・キャンパスライフ・プロジェクト』へ応募の際には、KSK10の窓口として、活動内容の説明書や予算案作成なども手探りの状態から創り上げ、プレゼンテーションを行います。



メンバー手作りのパネルや看板。

ライフプランニング学科4回生
●●●●●●さん
学生プロジェクト
「KSK10:子どもの集まる商店街」代表者

「地域の方々や他大学との交流も多いので、さまざまな世代の方々の前で、あいさつや報告をする機会も増えました。原稿を読むのではなく、相手を見て自分の言葉で話すようにしています。むずかしいですが、自分の考えを少しずつでも伝えたいと思っています」
実際のイベントでは、現場に立って子どもたちの遊び相手もつとめます。●●さんは児童学科の学生ではないので、このプロジェクトに参加するまでは、子育て世代のお母さんたちや小さい子どもたちと話すことはありませんでした。そのため、「お母さんたちは、見ず知らずの私に子どもたちを任せてくれるだろうか。また、子どもたちは親しくしてくれるだろうか」と気がかりになることもあったようです。「しかし、お母さんたちの優しい笑顔や子どもたちの人なつこい様子を見て、苦労して準備をした甲斐があったと実感しました」
商店街の人びともKSK10の活動を応援してくれました。「とても友好的で、いっしょにイベントを盛り上げようと手伝ってくださいました。私たちがわからないことなども、いろいろ教えていただき、あらためて『商店街ってアットホームなところだなあ』と思いました」



交流を通じて成長する自分を実感
地域の商店街が衰退しているというニュースを聞く機会が多い今日この頃ですが、●●さんは「商店街には、パワーを持った人びとがたくさんいます。そんな人たちと一緒に、まちを盛り上げる活動を進めるのが楽しい。社会に出てからも、どんな形にせよ、人とふれ合い、まちを元気にする活動を続けたい」と語ります。
また、この活動を通じて、自分が成長したという手応えも感じたそうです。「さまざまな人と交流していて、どうしていいのかわからなくて戸惑うこともありましたが、相手の立場を思いやる心を持って行動すれば、何とかなるという手応えを感じることができたのも、KSK10のおかげです」

高校

工芸部

きらめく光の芸術、ステンドグラス作品を中心に積極的に活動する工芸部。クラブのまとめ役である部長の●●●●さん(3年秋組)と副部長の▲▲▲▲さん(3年秋組)にインタビューしました。

工芸部は、7月の大阪私学美術展(私学展)への出展を中心に、活動を行っています。春に行われるクラブ体験の七宝焼き体験イベントが終わると、さっそく作品づくりがスタート。延べ3か月をかけ、部員が思い思いに作品づくりに取り組みます。

Q ステンドグラス制作の魅力は?
A ●●さん(以下、●●) やはり輝くような美しさです。以前にテレビで見て、「きれいだなあ」と思っていたんです。1年生向けのクラブ体験でステンドグラスが作れるクラブがあると知り、さっそく入部しました。
▲▲さん(以下、▲▲) 私も制作の様子を間近に見て、こんなきれいなものを作るなんて楽しそうだなと思い、入部を決めました。
●● スケールの大きな作品を自分で作り上げるのは気持ちがいいです。作品のアイデア出しからイラストづくり、実際の作品完成まで、基本は一人で制作します。大きな色ガラスをカッティングしたり、ガラスどうしを接合するためのハンダ付けなど、大工さんみたくな作業も



します。文化系のクラブですが、力仕事が多いのも工芸部の特徴です。
▲▲ イラストを描いているときも楽しいですね。出来上がったらどんな感じになるかなと考えると、ワクワクします。

Q 作品のテーマはどんな時に思い浮かぶ?
A ▲▲ 先輩の作品を見ていて、アイデアが思い浮かぶことも。そこから工夫していき、自分だけのイメージを固めていきます。
●● 昆虫が好きなので、いつも「何を作ろうかな」と思ったら、まず考えるのは昆虫のこと。最初に作った作品も題材はヘラクレス甲虫でした。今年の私学展の課題は「光」なので、光沢感のある玉虫をモチーフに使おうと考えています。
▲▲ 私の好きなモチーフは、水や海、青い空ですね。自然に水色や青色をたくさん使った作品をいつも考えています。立体を作るのも好きで、この夏の私学展では、内側から輝くように、中にライトを置いた立体作品を完成させるつもりです。

Q 工芸部の作品は、私学展などにたびたび入賞しています。みなさん、ステンドグラスの制作は高校から?
A ●● 最初は全くの初心者でした。先生に指導していただいてスタートしました。部員はみんなそうですね。
▲▲ 制作中は部員同士で見せ合って、意見をもらうこともあります。自分の方から、



左から ▲▲▲▲さんと●●●●さん。ステンドグラスや漆塗りのお皿はいずれも2人の作品。

仲間の作品を見に行くと、いいところを見つけて褒めてもらえるのも楽しいです。
●● 現在、中心になって活動している部員は5名です。小規模なクラブなので学年の違いは関係なく、とても仲がいいです。私たちが入部したときも、先輩はとても親しみやすい方でした。
▲▲ 先輩たちも卒業するまで、よく部室に遊びに来てくれます。そんな自由な雰囲気も工芸部の魅力の一つだと思います。

インタビュー後、部員みなさんの作品制作現場を拝見。ハンダ付けは高熱の金属を扱うので、作業中は真剣そのものですが、休憩時間になると思わず笑みがこぼれ、会話が弾んでいました。

クラブ活動報告 中学校・高等学校

- バトントワリング部
 - 第34回バトントワリング関西大会(11/11)
 - ◆金賞 中学校・梅蔭Jr./Jr.編成★
 - ◆金賞 中学校ボンボンチーム
 - ◆金賞 高校Jr.編成★
 - ◆金賞 高校ボンボンチーム★
 - 第40回バトントワリング全国大会(12/8、9)
 - ◆金賞 編成別最優秀賞 中学校Jr.編成
 - ◆金賞 高校Jr.編成
 - ◆金賞 人数編成別優秀賞 高校ボンボンチーム
 - 第38回全日本バトントワリング選手権関西大会(2/16、17)
 - ◆高校 個人の部 入賞 ●●●●(高2年冬組)
 - 第5回大阪バトントワリング競技大会(2/3)
 - ◆個人の部 入賞 6位 ●●●●(高2年冬組) 7位 ●●●●(高2年春組) 8位 ●●●●(高1年春組)
- スキー部
 - 第28回大阪高等学校スキークロスカンツリー大会(11/11)
 - ◆女子の部 第5位 ●●●●(高3年花組)
 - ◆学校対抗女子の部 第4位 ●●●●(高3年花組) ●●●●(高3年秋組) ●●●●(高3年空組)
 - 第63回大阪高等学校スキー選手権大会兼第62回全国高等学校スキー選手権大会大阪府予選(1/4-1/7)
 - ◆女子クロスカンツリー クラシカルの部 第5位 ●●●●(高3年花組)
 - ◆女子クロスカンツリー フリーの部 第5位 ●●●●(高3年花組)
 - ※第63回大阪高等学校スキー選手権大会にて、インターハイ出場決定!
 - 第2回全国高等学校スキー大会SAPPORO(インターハイ出場)(2/5-2/10)
 - ◆個人 XCCの部 ●●●●(高3年花組)
 - ◆個人 XCFの部 ●●●●(高3年花組)
- ダンス部
 - ダンス・ガラ OSAKA 2012(3/23)
 - ◆団体 優秀賞
 - ◆個人(デュオ)優秀賞 ●●●●(高1年冬組) ●●●●(高1年花組)
- 写真部
 - ◆夏のフォトコンテスト 奨励賞 ●●●●(高1年花組)
 - ◆秋のフォトコンテスト 奨励賞 ●●●●(高1年花組) 大阪芸術大学賞 ●●●●(高1年花組)

- ソフトテニス部
 - 平成25年度大阪高校春季大会第6ブロック予選(4/28)
 - ◆優勝 ●●●●(高2年春組) ●●●●(高2年冬組)
 - ◆第3位 ●●●●(高3年夏組) ●●●●(高1年春組)
 - ◆第5位 ●●●●(高2年冬組) ●●●●(高2年春組)
- 新体操
 - 第67回近畿高等学校新体操選手権大会(6/22 開催)
 - ◆Aチーム・Bチームとも出場決定!
- 吹奏楽部
 - ◆2012年11月 夢広場ヤングフェスタ出演(ヴェルノール布施5階リジョンセンター)
 - ◆2012年12月 クリスマスコンサート(イトーヨーカ堂東大阪店)
- フォークソング部
 - ◆2012年11月 新人戦クリニックライブ・秋のCATライブ
 - ◆2012年12月 軽音楽連盟クリスマスライブ・クリスマスライブイン三ノ宮・交流ライブ
 - ◆2013年1月 NESSO withコンサート・新春CDカバーライブ
 - ◆2013年3月 スプリングフェスティバル・卒業ライブ
- 第5回田辺聖子文学館ジュニア文学賞(3/22)
 - ◆読書体験記高校生部 佳作 ●●●●(高1年空組)
 - ◆児童教育コース検定合格者
- 第23回全国高等学校家庭科保育技術検定(7月)
 - ◆言語表現分野3級 18名(高1年春組)
 - ◆言語表現分野3級 25名(高2年春組)
 - ◆造形表現分野3級 28名(高2年春組)
- 第24回全国高等学校家庭科保育技術検定(12月)
 - ◆家庭看護分野3級 22名(高2年春組)
 - ◆言語表現分野3級 12名(高1年春組・高2年春組)
 - ◆造形表現分野3級 1名(高2年春組)

※試合当時の学年で表記しています

FORUM

● 皆様とのコミュニケーションスペース

新任教職員紹介 (順不同)

<p>高校 中学 校長 楠野 宣孝 (くすの のぶたか)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>これまでの経験を生かし、生徒一人一人を大切に、行きたい学校・行ってよかった学校づくりに全力で取り組んでまいります。</p>	<p>学芸 健康栄養 教授 石蔵 文信 (いしくら ひみのぶ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>母の母校である大阪樟蔭女子大学に赴任させていただきます。嬉しく思います。少しでも大学の役に立てるように頑張ります。</p>	<p>学芸 被服 教授 加藤 道彦 (かとう みちひこ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>ビジネスには、『仕事の面白さ』『成長の喜び』『人生を変える出会い』があることを社会に羽ばたく皆さんにお伝えしたい。</p>	<p>学芸 被服 教授 高田 定樹 (たかた さだき)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>「熱意と情熱」をモットーに化粧品と化粧の力の領域で樟蔭の化粧学発展に尽力したいと思います。よろしくお願いします。</p>	<p>児童 児童 教授 松岡 学 (まつおか まなぶ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>算数教育を担当する松岡と申します。算数・数学の魅力をお伝えしたいと思います。</p>
<p>学芸 健康栄養 講師 菊田 千景 (きくた ちかげ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>栄養、嗜好、経済面でのバランスの良い「給食」提供のための指導を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>学芸 国際英語 講師 トニー・ミニョティ</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>I am honored to be working here at Shoin. I will try my best to uphold the quality and standards that are Shoin. I look forward to meeting and working with everyone.</p>	<p>学芸 被服 講師 仲渡 江美 (なかと えみ) (H24.9.1付)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>化粧品心理学を皆さんに楽しんで学んでもらえるように、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>	<p>学芸 被服 講師 武藤 祐子 (むとう ゆうこ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>化粧品専攻・美容コースの武藤と申します。学生ひとりひとりに寄り添った教育を目指して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>	<p>学芸 ライフプランニング 講師 高松 直紀 (たかまつ なおき)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>キャリア教育を担当します。キャリアについて共に楽しく学習していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>児童 児童 講師 田谷 千江子 (たや ちえこ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>保育実習の指導を担当します。「笑顔は子どもを安心させます(∩_∩)」保育実践力を身につけていくことのできる実践学習にしていきたいと思っております。</p>	<p>高校 国語科 常勤講師 重利 理穂 (しげとし りほ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>一人でもたくさんの生徒とふれあい、明るく楽しく頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>高校 英語科 常勤講師 森 かおる (もり かおる)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>何事も楽しみながらがんばっていききたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>高校 英語科 常勤講師 八木 岳彦 (やぎ たけひこ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>はじめまして、英語科の八木岳彦と申します。学生ひとりひとりに、また精一杯努力して参ります。よろしくお願いいたします。</p>	<p>高校 数学科 常勤講師 安井 稔博 (やすい としひろ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>皆さん初めまして、数学科の教員として今年から赴任しました安井稔博と申します。皆さんの毎日が明るく楽しい学校生活になるように、精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>高校 社会科 常勤講師 武内 美紀 (たけうち みき)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>伝統ある樟蔭学園で、より良い授業、より良い指導に努めてまいります。何とぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>中学 国語科 常勤講師 山田 佳奈 (やまだ かな)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>母校に教員として帰れたこと、たいへん嬉しく思います。誠心誠意がんばりますので、よろしくお願いいたします。</p>	<p>法人 総務部 部長 杉野 博章 (すぎの ひろあき)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>「最善の上にも最善がある私の好きな言葉です。これから、誠心誠意、素直な心で仕事に邁進したいと存じます。</p>	<p>児童 児童 研究 係員 東垣外 友貴 (ひがしがい ゆき)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>学生の方が気軽に来られるような雰囲気にしていきたくと思います。笑顔と心がけて頑張りますのでよろしくお願いいたします。</p>	<p>関係 ITセンター 係員 村村 多恵 (むらむら たえ)</p> <p>※ホームページでは公表していません。</p> <p>母校である樟蔭に職員として戻ってこられたことを嬉しく思っています。樟蔭のご縁に感謝し、一生懸命努めたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>

人事

<p>退任 (2013.3.31付)</p> <p>●理事 葛谷 恒彦/篠原 芳雄 森田 洋司</p> <p>●評議員 奥村 正策/葛谷 恒彦 篠原 芳雄/森田 洋司 門 正博</p>	<p>●大学/副手 寺本 円佳/松村 博子</p> <p>●高校・中学校/教員 篠原 芳雄/川淵 博 久野 強志/住谷 晴美 淡野 ちさ子/西本 裕幸 畑山 雅史 宮川 万治 (2012.11.30.付) 間柴 史 (2012.12.31.付)</p> <p>●法人/職員 前川 文夫/横田 修</p> <p>●学園/職員 杉本 育美 (2013.2.28.付)</p> <p>●大学/職員 池上 志寿/乾 裕紀子 上田 加織/吉本 聡子</p>	<p>任用 (再任を除く)</p> <p>●理事 打田 良樹/楠野 宣孝 高田 修</p> <p>●評議員 打田 良樹/楠野 宣孝 高田 修</p> <p>●役職 大学/副学長・学芸学部長 打田 良樹 高校・中学校/校長 楠野 宣孝 高校/教頭補佐 廣畑 尚</p>	<p>異動</p> <p>●大学/教員 兒島 尚子/瀬々倉 玉奈 檀原 みずす/土井 聖陽 門 正博</p> <p>●高校/教員 青木 郁美/岩田 滋之 小俣 真理子/松井 正 和田 依子</p> <p>●法人/職員 事務局長 高橋 重樹 百周年記念事業本部 春口 昌彦/菅 愛美</p> <p>●学園/職員 入試広報室 平木 浩二/古川 淳 佐々木 傑三/淺岡 紗代</p>	<p>昇任</p> <p>●大学/教授 川端 康之</p> <p>●大学/准教授 川野 佐江子/プライアソダン</p> <p>●法人/職員 事務局長 高橋 重樹 総務統括課長 松嶋 達彦</p> <p>●大学/職員 事務局長 高田 修 図書館事務長 (小阪) 宮辻 幸仁</p> <p>●高校・中学校・幼稚園/職員 中高幼事務室 原野 雅一</p> <p>●出向 日本高等教育評価機構 日下 早基子</p>
---	---	--	---	--

寄付金応募へのお礼 ※平成24年11月1日～平成25年3月31日までに寄付いただいた方を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。[寄付者の芳名] (敬称略・順不同)

ホームページでは寄付者の芳名を公表しておりません。

学園を支えてくださる皆様へ

樟蔭学園は、創立100周年という大きな節目に向かおうとしております。次世代にも誇れる学園として更なる飛躍を遂げるため、皆様からの温かいご支援をお願いいたたく、寄付金にご協力くださいますようお願い申し上げます。寄付制度の詳細につきましては、100周年記念事業本部へお問い合わせください。

問い合わせ窓口

100周年記念事業本部
TEL:06-6723-8152
FAX:06-6723-8268

一人でも、とにかく英語を「話す」こと

このイギリス旅行での「話を通じる喜び」が、今の仕事の原点になっているように思います。生徒たちにも、いつか英語で楽しくコミュニケーションがとれるように今から努力して行ってほしいです。

英語は「読む、聞く、書く、話す」という四つの技能をバランスよく身につけていく必要がありますが、私の授業では、特に「発話する」能力を伸ばしたい。ゲーム形式をとり、私が示した日本語を即座に英単語に訳したり、ある生徒が選んだ英単語を使って別の生徒に短時間で文章を作ってもらうなど、テンポよく進めていく工夫をしています。席順どおりに当てたりしないのでみんな緊張するみたいですが、割と楽しんでくれているようです。今はネイティブと会話できるELTC(英語教育センター)で中学生でも普段学んだことを実践できますが、それ以外の時で、特に周囲に英語を話す相手がいなかったとしても、とにかく英語を口から発するだけなら自分一人でもできます。この「一人でも」学習を進めて行くことが、将来もきっと役に立つはずですよ。

勉強は本来楽しいものです

私が教えている選抜特進/特進コースは勉強量がとても多いので、厳しいカリキュラムだと思われるかもしれませんが、でも、中高生のうちは適応力が高いから大丈夫。大事なものは、勉強そのものを楽しむことです。私が胸を張って言うことは、勉強することは「楽しみ」だということです。今でもラジオの英語番組を毎日欠かさず聞き、英語教師のための研修会などにも時々参加していますが、つらいとは思いません。なぜなら「楽しみ」は苦勞のあとほど大きいとわかっているからです。

皆さんも、今は学校での勉強が中心ですが、大人になれば自分の仕事について自ら勉強していかなくてははいけません。卒業してからも、英語に限らずどんな勉強でも学ぶことを楽しめる人になってもらえるように、勉強の楽しさを今のうちに十分伝えておくことが、私の役割だと思っています。



このひろ
1970年、大阪府寝屋川市生まれ。大学卒業後、塾講師や他校の講師を務め、2003年から樟蔭中学校英語科教諭。多くの高校生に読まれている単語集「夢をかなえる英単語 ユメタン」(監修・執筆:木村達哉、2008年、アルク)に執筆協力している。最近の趣味はルアーフィッシングで、神戸や淡路島あたりまで同僚の先生方と一緒に出かけることも。

樟蔭中学校 教諭 英語科担当
進路指導部/陸上部顧問

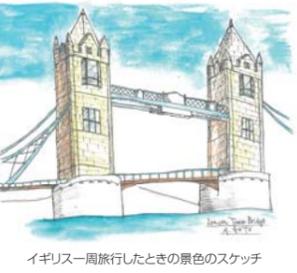
後藤 紀博先生

後藤先生は樟蔭で勤務されて今年でちょうど10年。持ち上がりで中学1年から高校3年までほとんどの学年を担当された経験もあり、「非常に大きな自信になりました」と話されています。英語を「話すこと」に重点をおいた授業で、生徒たちに英語や勉強そのものの楽しさを伝える毎日です。

基本的な英語力だけでイギリス一周

教師になろうと考え始めたのは高校2年生の頃です。先輩達からは「どんな仕事大変だよ」と言われていたのですが、「どうせ大変な思いをするなら、何か感動できるような仕事に就きたい」と思っていました。当時、自分が一番感動して楽しかったことといえば、学校の文化祭やクラブ活動。また、英語はやればやるほど上達する科目だという実感があったことから、この道を選びました。

大学を卒業してすぐの頃は塾講師などを務めながらも割と自由な時間があって、休暇を利用して約40日間、自転車でのイギリス一周旅行に出ました。その頃は「学校で習う英語は実際には役に立たない」と言われることもあったので不安でしたが、現地に行ってみるとそんなことはなく、知っている文法を使ってゆっくり話せばちゃんと会話が成立したのです。これは新鮮な驚きでした。聞き取りの力や語彙はまだまだ足りませんでしたが、受験勉強や授業で覚えた英語だけで、イギリス全土を移動しながらの旅を無事に続けることができました。



イギリス一周旅行したときの景色のスケッチ

日本人も知らない「は」と「が」の使い方

大学学芸学部 国際英語学科 有田節子先生



ありたせつこ
●大学 学芸学部
国際英語学科 教授
山口県生まれ。2000年より
大阪樟蔭女子大学に勤務。
専門分野は言語学。

日本語の非母語話者に対して日本語を教える「日本語教師」をめざす学生に日本語の文法を教えています。「今まで無意識のうちに使っていたから全然知らなかった」と感想をもらす受講生多数。じゃあ、意識してみましょうか。

「あそこに犬()いる。」「町子さん()やさしい。」「源氏物語の作者()紫式部だ。」「日本語母語話者なら()内にそれぞれ「が・は・は」が入るのは簡単に分かりますが、その理由はどうでしょうか。

学生A:なんか一、人間だと「は」みたいな感じ?犬だと「か」だし。

学生B:えー?おかしいんとちゃうん?「うちの犬は豆柴やねん。」って言えるし、「あ、花子ちゃんが来た!」とかも言えるやん。

そうですね。Bさんの言う通り、「は」や「が」の前の名詞とは直接関係ありません。

学生A:ほな、述語は?動詞だと「が」で動詞以外だと「は」とか?

Aさん鋭いです。でも、「私は宝塚に住んでいます。」のように、動詞でも「は」のこともあるし、「見て!星がきれい!」のように動詞以外でも「が」のこともあります。「は」と「が」の問題はその文だけを見ていても解決できず、それが発される状況を考慮する必要があります。

「あそこに犬がいる。」「あ、花子ちゃんが来た」「見て!星がきれい!」はいずれも、今見えることや行われていることをそのまま



表現する際に使われます。このような文を「現象描写文」と言います。一方、「町子さんはやさしい。」「私は宝塚に住んでいます。」は、「町子さん」や「私」を主題として取り上げ、それについて解説しています。このような文を「主題解説文」と言います。実体がわからない現象を描写する状況はいくらでもあり、「誰かがドアの外にいる!」のように言えますが、よく知らないことは解説できず、「誰かはドアの外にいる。」というのは不自然です。このような側面を捉えて、「は」は「旧情報」を表し、「が」は「新情報」を表す、ということもあります。

「源氏物語の作者は紫式部だ。」において、新情報は「紫式部」です。新情報の「紫式部」を「が」でマークして、「紫式部が源氏物語の作者だ。」のように表すこともできます。

日本語を意識できましたか? 続きは授業で。

STAFF @ SHOIN 04

岩原正夫さん

株式会社日経サービス 警備隊長



いわはらまさお ●岡山県倉敷市出身。樟蔭では2010年から勤務。趣味は映画観賞。「学内で好きな景色は、樟蔭幼稚園から見た門構えです。伝統ある学校の雰囲気があり、いいものですね」

きちんとルールを守ってくれる樟蔭生。卒業生からお礼を言われたことも

「これまで病院やお寺の警備をしてきましたが、女子大での勤務は初めてです。みなさん身だしなみをきちんとされていますね。ルールもちゃんと守っていただけているので、警備して困ったことは特にありません。他にも、不審者が侵入していないかどうかセンサーで監視したり、教職員の勤務時間外に、中高の生徒や保護者からの遅刻・欠席の電話受付を担当するなど、私たちが普段気付かないような場面でも活躍しています。」

「生徒さんの出欠を学校の事務室に伝える手段は、今までは手書きのメモでしたが、つい最近タブレット端末で情報を送信するようになりました。でも順調に操作できています。」というのは、もともとパソコンが得意で、日常的にスマートフォンも使われているからとのこと。

毎日のように顔を合わせる警備員の方々は、あまりたくさんお話する機会はなくとも、生徒にとって安心感のある存在です。「生徒さんとの会話といえば、普段は『おはようございます』『とせよ』なら』の挨拶だけ。それでも、卒業式の日には『4年間ありがとうございました。お礼を言いにきてくれる卒業生も何人かいました』というエピソードにも、岩原さんたちに対する生徒たちの感謝の思いが表れています。」

